

農作業事故防止マニュアル

1 適正な服装・安全装備の着用

- 機械に巻き込まれない適切な服装で作業する。作業に応じて、保護メガネ・マスク・ヘルメット・手袋等を着用する。
- 安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用しシートベルト着用を徹底する。

2 日常点検・基本操作の励行

- 農業機械の使用前後の点検と定期的な整備を行う。
- 作業が終わったら、ほ場を出る前にブレーキペダルの連結を確認する。

3 転落防止のための危険箇所の把握

- 路肩がわかるように草刈りをして見通しを良くする。
- 傾斜地での農業機械の転倒による事故が多いため、傾斜地での運転には十分な注意を払う。
- 危険箇所には目印を設置する。
- 走行中は路面状態や障害物に注意する。

4 ゆとりを持った作業を心がける

- 急がず焦らずゆとりのある安全な作業を心掛ける。
- こまめな休憩をとる。

5 保険への加入

- 事故を起こさないことが一番ですが、労災保険や損害保険へ加入しておくことも必要です。

農作業は、焦らず、急がず、慎重に！

機械操作上の留意点

○管理機（耕耘機）

後進する時はハンドルが持ち上がりやすく、転倒や背後の木や支柱と挟まれる事故が多くなっています

- 後進時は、回転を下げ、ハンドルをしっかりと押さえ、周囲や後方の状況に注意する。
- 衝突や挟まれる恐れがあるので、支柱、誘引ワイヤーなどとは、余裕のある距離を保つ。
- けん引時に、急旋回すると転倒する恐れがあるので、速度を下げ、緩やかなハンドル操作を行う。

○トラクター・農薬散布車

- 走行中にスピードを出しすぎない。
- 畦などへの乗り上げ、脱輪による転倒、路肩からの転落に注意する。
- 走行時は左右ブレーキを連結する。
- アタッチメントの下の作業では、油圧をロックし、エンジンを停止する。

○高所作業台

- 凹凸や傾斜の場所では、転倒の恐れがあるので使用しない。
- 作業台を上げたまま走行しない。
- 昇降時、移動時には、枝や支柱等との接触、挟まれ事故に注意する。

○刈り払い機

- 安全靴、保護メガネなどを着用する。
- 刈刃のひび割れ等を点検し、異常がある場合には交換する。
- 刈刃は確実に固定す

農作業事故をおこさないためのチェックポイント！

- 1. 心身ともに健康な状態ですか。
- 2. 使用する機械の点検はできていますか。
- 3. ほ場や、格納庫からほ場までの危険箇所はチェックできていますか。
- 4. 保護具、服装は万全ですか。
 - 保護メガネ等の使用（刈払機使用時）
 - 機械に巻き込まれないよう服装の工夫
- 5. 安全装置は付いていますか。
 - 飛散保護カバーの装着（刈払機使用時）
 - 安全キャブ、フレームの装着（乗用トラクター使用時）
 - シートベルトの装着
- 6. 機械の正しい操作、使用はできていますか。
 - 整備、点検等はエンジンを止めてから。
 - 周囲の安全を確認しましょう。
 - 補助者はみえますか。又は、直ぐに連絡は取れますか。
- 7. 万一来に備え、労働災害に関する各種保険に加入していますか。